

県政タウンミーティングの実施状況について

1 概要

テーマ：『新たな総合5か年計画「20年後の長野県を考える」』

- ～ サブテーマ
- 1 長野県の誇る健康長寿について
 - 2 長野県を支える産業について
 - 3 みんなが憧れる長野県での暮らしについて

開催方式：5人ずつテーブルに着き、サブテーマについて意見交換する。途中で席替えをすることで多くの参加者と意見交換を行う。(ワールド・カフェ方式)

2 開催状況

開催日	会場	参加者	意見件数
平成24年6月6日(水)	松本市(あがたの森文化会館)	85名	137件
平成24年6月23日(土)	飯田市(県飯田合同庁舎)	80名	173件
平成24年7月2日(月)	上田市(県工科短期大学校)	80名	180件

3 意見・提言件数 分野別内訳

意見件数： 490件

環境		…(26件)	
温暖化	…(14件)	森林	…(4件)
水・大気環境	…(1件)	自然環境	…(3件)
景観	…(1件)	農山村の多面的機能	…(3件)
産業・雇用		…(67件)	
ものづくり産業	…(11件)	観光	…(10件)
農業	…(30件)	林業・木材産業	…(2件)
ブランド	…(11件)	雇用・労働環境	…(3件)
医療・福祉・安全・安心		…(68件)	
健康	…(27件)	医療	…(5件)
子育て	…(3件)	高齢者福祉	…(21件)
地域福祉	…(12件)		
教育		…(39件)	
学校教育	…(36件)	生涯学習・青少年	…(2件)
芸術文化・地域文化	…(1件)		
地域・人権・共同・社会基盤		…(43件)	
地域活性化	…(21件)	NPO・ボランティア	…(2件)
農山村	…(17件)	都市環境・住環境	…(1件)
高速交通ネットワーク	…(1件)	公共交通ネットワーク	…(1件)
県政の推進		…(16件)	
基本目標		…(231件)	

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

環境

施策分野	意見・提言等
温暖化	エネルギーをあまり使わずに暮らせる家を増やすため、エコ住宅のPRや助成制度が必要
	小水力発電により、エコをPRしてはどうか。
森林	地域のグループで森林を整備し、間伐材も活用できればよい。
	森林の手入れができない所有者と、林業をやりたい人とのマッチングが必要
自然環境	数値で自然環境の変化を訴えることが必要
	地域振興と自然環境保護のバランスを取ることが必要
	山の景観、野鳥、山菜、きのこなどの自然を活かしたイベントを行い、子どもたちに長野県の財産である自然を知ってもらうことが必要

産業・雇用

施策分野	意見・提言等
ものづくり産業	様々な業種が手を結ぶために、行政がコーディネート役になることが必要
観光	誘客と自然保護のバランスを取ることが必要
	農林業と連携した観光が必要
	観光客の再来促進のため、信州パスポートを発行する。
	地元ならではの観光情報を県へ伝達する仕組みが必要
農業	農産物の重要性に対する認識が定着し、定年後はみんなが農業を行うようになれば良い。
	農林業の楽しさを知ってもらうため、農林業の体験宿泊の場を作ればどうか。
	土地を持っている非農家と、農業をやりたい人とのマッチングが必要
	農業の第6次産業化と観光への活用が必要
	産業の複合体化(第6次産業化)が必要
	農林業と他業種が、それぞれの専門性を活かして連携することが必要
ブランド	信州の良さを活用するプロデューサー(ファシリテーター)の育成が必要
	他県に勝てるモノを発掘し、PRすることが必要
	長野県ならではの強みである健康、農業体験、自然エネルギーをブランド化するべき。
	観光客や移住者を増やすため、実際に住んでいる人に地元の魅力を発掘・発信してもらうことが必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

雇用・労働環境	失業した若者が介護等の仕事に再就職するための支援が必要
---------	-----------------------------

医療・福祉・安全・安心

施策分野	意見・提言等
健康	本県における食生活の良い部分を改めて見直すことが必要
	健康寿命を延ばすためには、自分で作って食べることによる食文化の伝承が大切
	健康であるためには、食生活の見直しと、食物の地産地消が大切
	食品がどこから来て、食べてから体の中でどうなっているのか等について、子どもの頃から伝えることが必要
	食の大切さに気配りすれば体も心も健康になることを、もっと県民が意識することが大切
	健康寿命を延ばすために、口の健康を伝えることが必要
子育て	若者が結婚して生活できるだけの保障が必要
高齢者福祉	高齢者の特技・経験・時間を社会で活かすことが必要
	健康で元気な高齢者の知恵や技術を、次世代に伝えることが必要
	高齢者から食文化・コミュニティ・伝統を引き継ぐことが必要
	健康で元気な高齢者を大切に、高齢者から知恵をもらうことが必要
	家庭や地域で介護ができるようにグループ作りをし、互いに助け合いながら暮らすことが必要
	介護と在宅医療の連携が必要
	社会福祉に関する全県的な共通ルールや、NPO法人等による地域の枠を越えた施設が必要
	高齢者が安心して生活できるよう、高齢者が夜間だけ共同で暮らせる施設が必要
	バリアフリー化や介護施設の充実等により、高齢者・障害者が普通に生活できる街づくりが必要
地域福祉	一人暮らしの方が社会に出られるように、ボランティア等の支援が必要

教育

施策分野	意見・提言等
学校教育	県外の方の視点を取り入れ、長野県の魅力を教育に盛り込むことが必要
	地域を支え、地域をつくる人間を教育することが必要
	中高生の県外留学制度が必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

学校教育	外に出ると自分の地域の良さが分かるため、県外留学制度は有効
	子どもに自然について教える上で、教育者や親自身が自然体験をすることが必要
生涯学習・青少年	生涯にわたり、各世代で「地域の価値」や「思いやりの心」を育てる仕組みが必要
芸術文化・地域文化	県全体の観光産業を活性化させるため、上高地、アルプス、安曇野一帯の世界遺産登録を目指せばどうか。

地域・人権・共同・社会基盤

施策分野	意見・提言等
地域活性化	地域住民が出会い、意見が言い合えるサロンがあると良い。
	お互いの顔が見える地域を構築することが必要
	困った時に気軽に立ち寄れる、隣組単位の居場所が必要
	誰もが「お互い様」と寄り添えるコミュニティがあり、各自ができることをすることが大切
	誰でも気兼ねなく行ける交流場所が必要
	高齢者の知恵と力を借りて、地域コミュニティを成熟させることが必要
	高齢になっても楽しく暮らせる地域をつくるためには、地域コミュニティが重要
	各自の得意なことや持っているものを活用し、基本的には人間の力と自然だけで生活できる地域をつくればどうか。
	世代・地域・仕事・立場を越えた交流の場が必要
	大きな組織より、地域の小さな組織どうしの連携が必要
農山村	若い人の発想をもっと活かす場が必要
	空家や農地の取引を促進するためのあっせんシステムが必要
	信州ファンを増やすため、登録制により田舎がない都会の子どもに農林業体験や農家民泊をしてもらう「バーチャルふるさと制度」を実施すればどうか。
	跡継ぎのいない空家やスキー場の廃屋を整備・あっせんし、信州を都会人の第二のふるさとにする取組を行ってはどうか。
	農林業の「ターン受け入れ」が必要
都市環境・住環境	空家・休耕地を「ターン」の受け入れに利用すればどうか。
	県外からの移住を促すため、自然エネルギーの活用など、エコをPRしてはどうか。
	健康長寿県であることや医療費の安さ、老後の安心をPRすることにより、全国から高齢者を呼び寄せればどうか。
都市環境・住環境	高齢者や障害のある方を中心とした、やさしい街づくりが必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

公共交通ネットワーク	東西の交通手段の確立や、山を守るため電車など低公害な交通機関の整備が必要
------------	--------------------------------------

県政の推進

施策分野	意見・提言等
県政の推進	「信濃の国」のように、県民の一体感を高める仕掛けが必要
	県民の志向を把握し、タウンミーティングなど県民のやる気を起こすようなソフト事業を拡充すべき。
	県民が自由に情報を発信し、交流できる場が必要
	幸福度指標等の数値目標が必要

基本目標

施策分野	意見・提言等
基本目標 (キーワード)	みんなが元気な長野県
	バランスのよい社会発展による、健康で和のある長野県
	おたがい様という言葉が使える長野県
	爽やか活発な長野県
	わけへだてなく みんながよりそえるコミュニティのある長野県
	健康を共有できる長野県
	高齢者も障害者も生まれた地域で生活できる 高齢者が元気で自らの知識・技術を生かせる地域
	高齢者の輝く長野県
	中山間地でも安心して暮らせる長野県
	安心な子育て環境づくり
	育てる力のある長野県
	健康寿命を延伸する長野県
	永住したくなるような長野県
	充実した食のある長野県
	たてのつながりのある長野県
食の老化を防ぐ長野県(食文化の伝承)	

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標
(キーワード)

食の大切さ、世代間信頼の回復
高齢者・障害者が快適に過ごせる県
老齡になっても楽しく暮らせる長野県
年をとっても自分らしく生きられる
地域で生活できる基盤作り(教育)
県民すべてが健康で！！
高齢の人がすごしやすい長野県
「今あるものを大切に。～負債を資産に変える長野県」
生涯現役
魅力ある自然豊かな長野県
地域の魅力を再発見
もっと、PRしよう！！
幸福な長野県
20年後、信濃の国を皆がうたえる長野県
生涯現役、常に改善・向上の長野県
税を皆が払える長野県
20年後も、人も自然もグングン成長の長野県！
バランスの取れた幸せを感じられる 居心地のよい長野県
暮らしてみたいな・信州
自然体の長野県
存在感のある長野県
幸福度を感じられる長野県
住んでいる人たちが楽しく幸せな長野県
住んで楽しい 幸せ
全ての男女が20代で結婚する
将来を担う子供達のためにも、どこよりも守りたい自然環境 それが長野県

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標 (キーワード)	自然災害の少ない安全な長野県
	本物の自然が残っている長野県
	長野県ならではのエコな生活
	世界遺産(登録)のある長野県
	活力と自立できる長野県
	しあわせがたくさんある長野県
	安心をうむ人のつながり
	身の丈に合った自給自足
	人と人が繋がり合える社会
	安心な住まい、エネルギー、農業、観光 これらの作り手が目にみえる県
	高齢者の知恵を大切に
	ゆいを大切に
	若者が大勢活躍できる
	農、商工の連携
	身の丈で暮らせる長野県
	つながる長野県
	ゆかいな仲間の長野県
	元気のある長野県
	お年寄りでもうける長野県
	地域の中から生まれる
	老いも若きも元気な長野県
	子供が20年後にこの場所で生きてゆきたい魅力あふれる長野県
	他にはない魅力のある長野県
	自給自足可能な長野県

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

環境

施策分野	意見・提言等
温暖化	県が自然エネルギー会社を設立してはどうか。
	荒廃している農地で太陽光発電をしてはどうか。
	現在持っている資源(山林の木材や水)を利用し、エネルギーを作り出すことが必要
森林	優れた森林プランナーやフォレスター(森林づくりを計画・指導できる技術者)の養成は重要な課題
	都会でも森林税などの負担が必要
水・大気環境	下流域にある県の支援による自然環境整備が必要

産業・雇用

施策分野	意見・提言等
ものづくり産業	県が産学官民の資源を結集し、医療技術、航空宇宙、自然エネルギー、バイオテクノロジー、観光、金融の各産業を優先的に支援することが必要
	異業種が連携しやすい環境づくり(規制緩和、特区設立)が必要
	異業種が集まり、相互にヒントを出し合うことが必要
	リニア時代に向けて、飯田地域に魅力ある産業を集積することが必要
	リニア中央新幹線の開通により、南信州を学園都市・研究都市にすればどうか。
	全ての産業において、地産地消が必要
	シニア世代、シルバー世代の起業促進が必要(ベンチャー等)
	高齢者が起業できるよう、規制緩和や特区を活用すればどうか。
観光	リニア中央新幹線の開通に合わせて、官民一体で長野県の南の玄関口である『南信州』の自然・食物・環境等の良さをアピールすることが必要
	自然、農村、祭り文化を活かした観光県になることが必要
農業	農業の共同作業を通じて、地域のつながりを深めることができる。
	徴農制度を行ってはどうか。
	将来の食糧不足が予想されるため、今から農業の発展に力を入れ、後継者不足の問題や法人化等に取り組むことが必要
	農業を発展させるために、Iターン就職の促進が必要
	企業的農業や農業製品のブランド力強化に取り組み、地域産業を創出することが必要
	地域住民、行政、経済団体、生産者団体が一同に会し、地産地消の確立に向けて、方向性を出すことが必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

農業	農業が規模に関係なく企業的に経営され、安定的な収入が確保されることが必要
	地産地消を目指し、皆で特色ある食べ物を作ることが必要
	地産地消を進めるために、有害鳥獣対策と、加工技術の伝承が必要
	地産地消を実現するためには、コンビニ・飲食店など企業の協力が必要
	地産地消を進めるために、農産物のブランド化が必要
	観光農業による都市住民とのふれあいが、農業の6次産業化につながるのではないか。
	地産地消の構築により、お金・人が地域内で循環し、地域特性が出てくるのではないか。
	地域のものが地域で循環するためには、地域資源に関する情報提供が必要
林業・木材産業	間伐材を利用した発電所の設置により、雇用の創出が可能ではないか。
	山という資産を活用した産業づくりが必要
ブランド	貨幣価値だけでなく環境面等の付加価値に着目し、長野県らしさをブランド化することが必要
	県全体を「水・森」という切り口で捉えてブランド化を図り、資源としての自然の価値を高めることが必要
	県のブランド化を行う際、くだもの(食)、自然、人(人々が生き生きしている)、健康長寿、生涯現役等のキーワードに着目し、県の価値を高めて欲しい。
	信州ブランドのアピール力が足りないので、グリーンツーリズムを活かして他県の人にPRすればどうか。
	農産物・林産物に的を絞り、長野ブランドを育むことが必要
地域にしかない良いものがたくさんあるため、個々で頑張るのではなく、みんなで考えてブランド化することが必要	

医療・福祉・安全・安心

施策分野	意見・提言等
健康	食を大切にする風土の伝承が必要
	子どもや若者が自分で体のことを考え、自分で食材を選んで調理して、バランスの取れた食事ができるようになって欲しい。
	食生活をさらに見直し、バランスの取れた食事をする必要がある
	心と体の健康を保持し、健康寿命を延長するためには、食生活の改善が必要
	地元産の食材を持ち込んでみんなで食事を作ったり交流したりする場があれば、生きがいや張り合いになり、健康につながるのではないか。
	元気で長生きするためには食事が大切であるため、各地域で、若い人たちに食の大切さを分かってもらうための取組が必要
	年をとってもしっかり食べて健康でいられるように、学校での教育を通じ、子どもや若い母親に食の大切さを認識してもらうことが大事
子育て	未婚者を減らすことが少子化対策の原点であるため、婚活を推進し、結婚できる社会をつくる必要がある

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

高齢者福祉	高齢者に生きがいや目標を与えるため、県と市町村が連携した施策を行って欲しい。
	長生きが楽しいと思えるためには、人との交流があり、お金の心配がない環境が必要
	65歳を越えても現役で頑張っている人が多いため、65歳から高齢者という区分の見直しが必要
	地域で集える場を設けるなど、高齢者が生きがいを持てる環境づくりが必要
	高齢者の生きがい対策として、家庭や地域における高齢者の役割作りが必要
	独居者や高齢者が、戸外に出てコミュニケーションできる場所が必要
地域福祉	高齢でも、介護が必要でも、病気や障害があっても、地域で当たり前暮らせる環境が必要
	家族だけが支える福祉や介護ではなく、若者も含めて、地域で支え合うことが必要
	ボランティアの養成等により、高齢者を地域で支えるための介護力を向上させることが必要
	認知症を予防するには、地域で支え合うこと(コミュニティの再生)が大切

教育

施策分野	意見・提言等
学校教育	県独自の産業づくりに向け、教育の場で人材を育成することが必要
	世界に通じる人材を育成するため、教育の場で、視野の広い考え方や産業について教えることが必要
	長野県独自の取組として、教育課程に農業・林業についての科目を取り入れてはどうか。
	山(農・林)の地域文化を教育に取り入れてはどうか。
	コストを越えた価値観(文化など)を育てる教育が重要
	小学校の総合学習を活用し、信州の自然や文化を守るためにどうすればいいのか、子どもたちが実際に現場に出て学ぶことが必要
	総合学習で環境問題や自然の美しさについて学び、子どもたちに自然を守るように教えればどうか。
	環境、自然、農林業等の体験教育を通じ、子どもたちが生きる力を身につけるとともに、自分が育った地に誇りを持ち、自信を持ってPRする力を育むことが大切
	小中学生の頃より総合学習等で自然環境について勉強し、自然に親しむ(ふれ合う)ことが必要
	県の重要産業である農林業の体験学習について、他県の子どもに向けてではなく、地元の子どもに対して継続的に行うことが必要
進学で県を離れる子どもたちが地元に戻って来るよう、子どものうちにふるさとにどんな仕事があるのか覚え、その大切さを知って欲しい。	
生涯学習・青少年	公民館活動や学校教育のあり方を見直し、自然、伝統、文化等の教育を充実させることが必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

地域・人権・共同・社会基盤

施策分野	意見・提言等
地域活性化	血縁に関係なく、多世代が地域で助け合って生活することが必要
	地域の結びつきを強め、誰もが自然に交流でき、持っている力を出せる場や機会が必要
	高齢者も子どもも一緒に、街道沿いで四季折々の花を育て、一年を通じて花をいつくしむ「全県花一杯運動」を行ってはどうか。
	地域で集まり、話や活動ができる場所を作ることが必要
	空家や集落センターを地域の集まりに活用すればどうか。
	地域活動を充実させるため、年齢や性別に関係なく、集まって話せる場が必要
	地域を元気にするために、元気づくり支援金や森林税を活用して地域力をつけることが必要
	地域に存在する食文化や伝統文化を活かすことで、持続可能な社会やコミュニティを生み出すことができるのではないか。
	リニア中央新幹線の開通を見据えた地域づくりが必要
NPO・ボランティア	高齢社会を担うリーダーの養成が必要
	地域における仲間づくりやリーダー養成事業に対する援助が必要
農山村	若者の農山村への定住を促進するため、税制等での優遇や、地域における雇用の場が必要(半農半X的なものも含めて)
	中山間地に若者が定着するには、働き稼げる場所(産業)が必要
	空家情報の公表が必要
	住みたい地となるためには、仕事、産業など生きる術が必要
	大規模な田舎留学の受け入れや交換留学を行えばどうか。
	グリーンツーリズムによる都会からの移住促進が必要
高速交通ネットワーク	リニア中央新幹線の開通に伴う地域変化への対応やアクセス対策とともに、産業・観光・交通・集客をセットにした取組が必要

県政の推進

施策分野	意見・提言等
県政の推進	県民一人一人が自分が何ができるか考え、地域貢献型産業や魅力ある信州らしい暮らしを生み出すことが必要
	循環型農業、スマートグリッドなど、自然との親和性が高い科学技術を用いて「1000年続く互恵性社会」を目指せばどうか。
	ふるさと納税の強化が必要
	県の中央に県庁が必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

県政の推進	県の機能が北部に偏っていて不都合が多いため、県庁を松本市へ移転して欲しい。
	県庁を中心(松本市)へ移転して欲しい。
	南北に長い長野県を解消するため、県庁を県の中心へ移転するか、県庁と同権限を持つ第二県庁を設置すればどうか。

基本目標

施策分野	意見・提言等
基本目標 (キーワード)	3世代同居のススメ
	「地域」の絆強化(擬似家族化)
	人に優しい“愛”ある長野県
	絆のある長野県
	他世代での集まり(家族)を強化
	地域・家族のつながりを大事にする長野県
	人がつながる長野県
	それぞれの地域性豊かに生活できる
	生きる、いきがい健康長寿!
	大家族で住める長野県
	健康で長寿な長野県
	健康寿命が長い長野県
	日本食を忘れない長野県
	楽しく食べる長野県
	地域でささえあう
	長生きが楽しい長野県
	地域で回る長野県(人、物…)
	地産地消
	世代を越えて助けあえる長野県
	若者が地域で生活し働けるような、地域で循環する産業が生まれ息づく長野県
寄り合える長野県	

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標
(キーワード)

みんなが生きがいのある長野県

人と人のつながりを大切にする長野県

自然豊かな長野県

地域のつながりがあり、生きがいを持って健康で長生きできる長野県

愛情ある食育の長野県

楽しさのある長野県

食から始めよう、健康長寿

健康で住みなれた地で安心して死を迎える

生きがいのある長野県(学ぶ場、家族、地産地消のコミュニティが多い長野県)

生きる喜び感じる長野県

健康寿命を全う出来る長野県

食べることの大切さや生きがいを感じられる長野県

県産県消の産業づくりの長野県

長野県のライフスタイルの発信

地産地消を進める(将来も収入確保)

ブランド力のある長野県

長野県は人と自然を育て、新たなブランドを発信する

総合ネットワークで独自ブランド豊富な長野県

基本は農林業

心豊か、在るものを有効に使う

1000年続く互惠性社会

高齢者が起業できる

つながり逢う長野県(県全てがネットワーク)

森林の再生 - 全ての産業・環境・教育・生態系の戻りになる

健康づくりに最適な長野県

山の活用

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標
(キーワード)

死ぬまで元気で働くことができる長野県
自然エネルギーでエネルギー自立
地域の一次生産(森、農業、くらし)でかがやくくらし
自然環境と共存していく長野県
自然の中で人と人がつながる長野県
皆で、地域で考え、伝えていく長野県
若者の声も聞く
森と水のきれいな長野県 南信州
自然エネルギーいっぱい長野県
地域の特性(森林、水資源、農業、グリーンツーリズム)を活かし、他県とつながりのある長野県
自然豊かな長野県
行ってみたい南信州・長野県
おいしい野菜・くだものある 長野県と南信州
長野県の自然・文化を守るための教育
心のふるさと、水と緑のゆたかさ
心のふるさと信州
自然と都会(まち)のかけはし
生きる力を育む(発信する)長野県
おいしい信州(長野県)
人間として生きる力を発信できる長野県
生きる力を発信する長野県
地域循環(産業、お金)による地産地消
子どもの頃からの教育
夢のある長野県
県や市町村、コミュニティなどの地域特性の活用による地域づくり

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標 (キーワード)	地域を自慢でき住みやすい郷土づくり
	自然と農業(農村)が残る長野県
	自然を保つ、豊かにする
	来てほしい、住んでほしい
	都会とセット(教育・仕事・福祉は合体でやる)
	自然豊かな長野県 そこには豊かな農業・林業がある
	自然豊かな長野県
	農業の発展を目指す長野県

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

環境

施策分野	意見・提言等
温暖化	自然エネルギーの開発を進めるとともに、バランスの取れた自然保護を図って欲しい。
	低金利の資金貸付により、各家庭や近隣等で、太陽光と水流を活用した共同発電ができるようにすればどうか。
	太陽光や水力などの自然エネルギーによる発電を産業化することが必要
	自然エネルギーの利用により、地域に利益が生まれるように工夫して欲しい。
	県内でも多額の化石燃料費が支払われているため、自然エネルギーによる発電を事業化し、エネルギーコストを下げる必要がある
	自然エネルギーのポテンシャルを生かしてエネルギー自給率100%を目指し、20年後には都会にエネルギーを販売し、地域でお金が回る仕組みを作ればどうか。
	エネルギーを地産地消して売電による収益を得れば、将来的には、その収入で生計を立てられるようになるのではないかと。
	太陽光発電設備の設置に関する補助金を増やせばどうか。
自然エネルギーを普及させるため、補助制度を充実させることが必要	
景観	地域住民との共同により街中に緑地を増やし、保全することで、お金を使わなくても楽しいまちづくりができるのではないかと。
農山村の多面的機能	農業に打撃を与える鹿への対策として、食肉化の推進が必要
	増えすぎた鹿の有効利用が必要（鹿牧場など）
	頭数が増えている鹿などを食肉化する流通システムの構築が必要

産業・雇用

施策分野	意見・提言等
ものづくり産業	農業・林業・製造業・観光業などすべての産業が横のつながりを持ち、発信する力を養うことが必要
	様々な産業をつなぎ効果的にPRする人材を養成するため、産業コーディネーター養成塾を開設すればどうか。
観光	観光客を受け入れる側の地域のホスピタリティの向上と、観光を地域の産業へ結びつける人材の育成が必要
	地域の情報を共有化するため、情報発信機能を整備し、大手メディアを利用してPRを行えばどうか。
	地域内向け、地域外向けなど、ターゲットをしばった情報発信が必要
	農業・観光の情報が埋もれており、発信の仕方を考えることが必要
農業	農業従事者が特に所得の面で自立できるよう、支援が必要
	農業従事者への所得補償などの支援が必要
	農地を集積して農業の担い手を確保するとともに、農業をやりたい人（退職者等）が自由に農業ができるよう、コーディネートが必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

農業	農業を持続させるために、農地の集約化や農業法人化を行うとともに、農業に憧れを持つ人たちを活かす取組が必要
	分散している農地の貸し借りや交換売買などを行うコーディネーター制度が必要
	産業として自立できる農業の仕組みづくりが必要
	県の気候や風土を生かした農業(特に果樹農業)の育成が必要
	観光農園、農家民宿、レストランカフェ、直売所等により、農業をビジネス化することが必要
	家畜とのふれ合いにより子どもの免疫力が高まるなど、畜産の重要性を人々に知ってもらい、畜産を保護する必要がある。
	農業従事者の収入安定化を図るため、兼業の推進や6次産業化が必要
ブランド	信州の魅力に自信を持ち、信州ブランドのPRを強化することが必要
雇用・労働環境	健康な長野県を実現するため、高齢者を活用し、高齢者就業率を上げることが必要
	現役世代が働く職場において、高齢者の力を積極的に融合することが必要

医療・福祉・安全・安心

施策分野	意見・提言等
健康	子どもから大人まで、健康教育や食育を行うべき
	健康であるためには、食生活の充実と口腔ケアが大切
	健康長寿のためには普段の生活が大切であり、子どもから大人まで一環した健康教育を行うことにより、正しい知識を持つことが必要
	関係団体と協力し、健康セミナー等を多く開催して欲しい。
	医療に関するパネルディスカッションやセミナーを開催して欲しい。
	平均寿命と健康寿命を近づけるため、子どもの頃からの食育が必要
	健康長寿のためには予防が最重要
	住民が健康長寿であるために、小学生から高校生まで健康教育を行えばどうか。
	専門職の連携により、健康長寿施策を総合的に行うことが必要
	子どもたちの食育や免疫力アップにつながるような健康づくりが必要
	地域で健康を支え合うため、食生活改善推進員や保健指導員による保健予防など、長野県独自の取組を残していくことが必要
	予防活動を行うためには、専門職のネットワークづくりが必要
	介護保険施設や高齢者世帯における口腔ケアは疾患の改善に効果的と言われているため、各地域で高齢者の口腔ケアに関するPRが必要
すべての世代に対する健康教育を充実させるため、地域の人々と保健活動に携わる人とのネットワークの充実や、指導的人材・コーディネーターの育成が必要	

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

健康	医療・介護等の専門職は職種間の垣根が高いため、互いを理解するための機会が必要
医療	医療専門職のネットワークづくりが必要
	医療専門職のネットワーク作りと、地域医療の充実が必要
	中核病院や医療機関を示した医療マップを地域ごとに作成すればどうか。
	県下10医療圏ごとに、最低1つの病院に救急・救命センターを設置して欲しい。
子育て	保育園から大学まで、子育てが低コストでできるようにして欲しい。
高齢者福祉	自治会などにおいて、高齢者の役割を位置づけることが必要
	高齢者が地域を支える動機付けを行うため、生涯学習の充実など、高齢者のニーズを反映した生きがいづくりに取り組む必要がある。
	高齢者が皆に認められて生き甲斐を感じられるよう、高齢者による市民農園・ボランティア活動等をPRすることが必要
	生活や子育ての中で、高齢者の知恵を活かすことが必要
	高齢者が第二の人生において、自らの技術や知識を活かして活躍できる場を作ることが必要
	高齢者の生きがいづくりや社会的孤立化の予防のため、高齢者の経験や知識、能力を社会で活用する方策が必要
地域福祉	高齢者が地域で安心して生活するために、高齢者と様々な立場の人とのネットワークを構築し、見守りや支え合いを充実させることが必要
	高齢者の増加により民生児童委員の数が不足しているため、ボランティアが民生児童委員をサポートする制度を作ればどうか。
	特に山間部では医師・看護師が不足しているため、職業の枠を超えて住民や行政が連携し、地域で支え合うことが必要
	行政のコーディネーターやバックアップにより、地域コミュニティと専門職がお互いの得意分野を生かして、子どもから高齢者までを支えていくことが必要
	ひとり親家庭、若い親、貧困者、発達障害児などが抱えている困難について、正しく理解することが必要
	行政が積極的に関わり、地域で支え合うシステムを構築することが必要
	保育士・介護福祉士等の充実を図るためには、待遇(給料等)の改善が必要

教育

施策分野	意見・提言等
学校教育	福祉などの現場で「何が問題で、どうしたらよいか」を子どもたちに考えさせることで、考える力を養うことが必要
	県独自の学習指導要領を作成し、地域の産業や伝統工芸に関わる人たちに、学校の教壇にどんどん立ってもらえばどうか。
	高校生に県外留学を義務付ければどうか。
	技術者の話を聞くなど、信州の産業の魅力を知る教育が必要
	県民が県内産業に誇りとやりがいを持てるように、学校教育で農業・林業体験を行えばどうか。

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

学校教育	学校教育に産業・農業体験を取り入れればどうか。
	子どもたちに生きる力を身につけさせるため、電波が届かない地域で農業体験できる就学の場を設ければどうか。
	子どもたちが海外・県外との交流を行えば、長野県の良さを再発見でき、人脈づくりにもつながるのではないか。
	小中学生・高校生を対象に、県外(または海外)との交流を行ってはどうか。
	農業者の協力により、農業教育を重要視した教育を行ってはどうか。
	県外(または海外)に県立学校をつくってはどうか。
	産業人材の育成に主眼を置いた教育が必要
	多くのノウハウを持つ人材を育成するためには、競争させること、農業・工業を実践させること、一旦県外へ出すことなども必要
	モノの付加価値を考え出したり、伝統の良さを再発見したり、地元の良さを知ったりできるようになるためには、感受性を育てる教育が必要
	相互扶助や健康に関する教育を充実させることが必要
	学校によって健康教育の取組に大きな差があるため、教育課程に健康教育を位置づけることが必要
	地域づくりや健康づくりについて、小学生の頃から総合的な教育が必要
	国語や算数ではなく、人間として生活していく力をつける教育を充実して欲しい。
	子どもの頃からの実践教育により、自然を思う気持ちや、植物などの命を育てる気持ちを育むことが必要
自然や命の大切さについて学ぶ教育が必要	

地域・人権・共同・社会基盤

施策分野	意見・提言等
地域活性化	地域で行っていることを事業化することにより、地域経済を回すことが必要
農山村	健康長寿の生活を持続するため、里山の活用や、荒れた山林や農地の活性化が必要
	学生が働きたくなる産業づくりが必要
	地域資源の良さを発見し、産業間で連携すれば、新たな産業を作ることができるのではないか(農業+観光など)。
	農業体験・農家民宿等を通じて、農村における若者の確保や、農業による子育て・親育てができるのではないか。

県政の推進

施策分野	意見・提言等
県政の推進	ワールドカフェ方式による話し合いをたくさん行い、行政も地域もアイデアを出し、県政に関する認識を深める仕組みを作ることが必要

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

県政の推進	縦割り行政を変えるため、総合窓口の設置が必要
	県民の願いや気持ちに添える職員の育成に努めてほしい。そのような職員の増加を望む。
	民間事業を育てるため、森林税と同じような税を設定し、地域発展のために使えばどうか。
	若者が農林業に携われるよう、農林業の従事者に対する税金等の優遇や、農林税の新設・導入を行えばどうか。

基本目標

施策分野	意見・提言等
基本目標 (キーワード)	さわやか信州、さわやか医療
	安心して暮らせる健康長寿な長野県
	行政と地域住民の共同健康づくり(健康と長寿の長野県)
	健康で長寿の長野県
	安心して暮らせる長野県
	健康で長生きできる長野県
	生まれるからおわりまで、地域でみんなで支え合う長野県
	緑と健康が薫る
	さわやか信州 さわやか医療 さわやか患者
	心が強い笑顔があふれる長野県
	高齢者が生き生きする長野県
	医療の充実
	生きがいのある笑顔があふれる長野県
	いざという時も安心して暮らせる長野県
	健康教育が充実している長野県
	健康教育を充実している長野県
	元気で笑顔あふれる長野県
	安心して暮らせる長野県
	いきいきびんぴん長野県
	私は長野県に住みたい!

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標
(キーワード)

健康な長野県
教育・連携が充実している健康長寿な長野県
自然を活用した安心安全な長野県
理解と行動のための教育
地域住民と専門職の活力を用いた安心安全な長野県
専門職の連携
支えあえる長野県
人とのつながりが強い長野県
人と人が支え合い、つながる長野県
住みたいな長野県
つながり逢う長野県 ~子どもから高齢者まで~
住民が宝
行政と住民の共同・協働・協同
実践・体験学習中心の長野県教育(農・林・観光+信州の良さを自覚できる教育)
様々な産業をつなぎ、効果的にPRする人材が豊富な長野県
世界に発信する「信州人」を育てる
教育から長期的な視点で産業を活性化させる長野県
魅力的な長野県
資源の豊かな長野県
心豊かな長野県
人・連携・発信・教育
オープンな長野県
多様な人種を受け入れて、一緒に(共に)楽しむことができる長野県
人材教育の長野県
観光資源豊富な長野県
開かれた長野県

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標
(キーワード)

農業大国信州
五感で感じて体験する教育をする長野県
情報が行きかう長野県
生きる力を育てる長野県
農を育てる長野県
つながりのある長野県
長野県らしい長野県
観光につながる産業
長野県の風土を生かし、人材を育てる
世界に発信できる匠の技の宝庫 とにかく元気な長野県
観光により産業が盛り上がる
多くのノウハウを持ち合わせた人材が多く存在
豊かな、ゆとりある、幸せな、長野県
長野県の良さを金にかせぐ
宝の持ちぐされから宝の持ち得へ
豊かさが実感できる農業
命を育てる長野県
活力ある長野県
自然豊か
発電は自然エネルギーで
自然、命を大切に作る長野県
太陽光・水力など自然エネルギーを利用して、お金がなくても豊かに暮らせる長野県
美しい農地を維持し、いつまでも働ける長野県
自然エネルギーを活用し、エネルギー自立する長野県
農業を持続させる

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

基本目標 (キーワード)	年収200万でも暮らせる長野県
	地産地消が可能な長野県
	地産地消農業と開発型産業で豊かな長野県を目指す。
	大自然が県の財源になるよ長野県
	大自然を活かした農業・畜産が長野県民の健康を作ってるんだよ長野県
	守ろう育てよう元気な子供
	地域分散型の事業を気軽に起こせる長野県
	豊かな自然がある長野県
	自然エネルギーを販売する長野県(財政豊かな長野県)
	自然・緑の中で暮らす
	この先ずっと安心して豊かな生活ができる長野県
	民も県も独立力のある長野県
	若い人が安定収入のある職場(農業も含めて)がある長野県
	夢をかなえられる長野県(心の豊かさが実感できる長野県)